

【目的】 アメリカ合衆国を中心にして約12500人存在する、アーミッシュと呼ばれる人々は、環境と共生した独特のライフスタイルを、200年以上も続けている。本研究では、彼らの生活はどのようにして成り立っているのか、また、現在の私達はそこから何をくみとることができるかを考察する。

【方法】 アメリカ合衆国ペンシルヴェニア州のアーミッシュカントリーの現地調査、および文献調査によって、アーミッシュの人々の生活を分析した。

【結果】 アーミッシュの人々の生活は、独特のライフスタイルによって特徴づけられるが、アーミッシュを考える場合、そのライフスタイルを支える家族やアーミッシュ共同体など組織としての側面と、信仰心やアイデンティティ等の精神的側面の考察が重要である。

(1) アーミッシュのライフスタイル・・・電気や自動車を使わない。馬とバギー（馬車）が基本的な交通手段。電話を家に引くことは禁止。男性は、黒のチョッキとズボン、女性は、ドレスを着て、エプロン、ケープをまとう。男性のあごひげ、女性の髪の毛はずっと切られない。

(2) 生活の成り立ち・・・職業の基本は農業である。家族全員の労働が農業を支える。アーミッシュ共同体内での小規模な工場や商売もある。子供は、アーミッシュの学校（8年制、1教室）へ通う。高等教育は禁止である。

(3) 独特のライフスタイルを可能にしている要素

- a) 家族の絆・・・家族全員の労働（農作業）、尊敬と服従
- b) 共同体の相互扶助・・・家でもたれる教会、納屋の共同建設、キルト、相互援助システム
- c) 信仰心とアイデンティティー・・・シャニング（社会的忌避）、衣服、馬、バギー